

～港湾法改正・再エネ特措法改正・各地のプロジェクトを踏まえた最新実務を解説～  
**洋上風力発電の事業化・ファイナンスにおける  
法的課題と実務対応**

【講師】

真和総合法律事務所 パートナー 弁護士 高橋 大祐

(敬称略)

2017年4月施行予定の再エネ特措法改正により、再生可能エネルギーの重点を太陽光から風力などにシフトする方向性が明確になりました。また、2016年7月に施行された港湾法改正でも、港湾区域さらには近接する一般海域での洋上風力発電の導入を容易にするような法改正がなされています。さらに、全国各地で、実証事業を超えた洋上ウィンドファーム事業に向けた計画が実際に開始しています。2017年3月には、資源エネルギー庁より「一般海域における利用調整に関するガイド」も発行されました。もっとも、洋上風力発電については、陸上とは異なり海域を占有する権原の取得にあたって不確実性が存在するほか、漁業者・地域住民など他のステークホルダーとの権利調整・合意形成の課題もあります。また、作業船の利用、洋上作業、売電、施設の撤去などをめぐる実務上の課題にも対処する必要もあります。さらに、事業に対するファイナンスをめぐっても、事業リスクを適切にコントロールするための措置をとる必要があります。

本セミナーでは、各地の洋上風力発電をはじめとする再生可能エネルギープロジェクトに関して法的助言を行っている講師が、以上のような洋上風力発電の事業化・ファイナンスにおける法的課題と実務対応の最新実務を解説します。

【重点講義項目】

1. 海域占有に関する課題とこれを克服するための取組み
  - (1) 法の空白域の存在と占有権原取得の不確実性 (4) 村上市岩船沖プロジェクトのアプローチ
  - (2) 港湾法改正の概要と実務影響 (5) 2つのアプローチの比較分析
  - (3) 北九州市響灘プロジェクトのアプローチ
2. 漁業者・地域住民などのステークホルダーとの権利調整・合意形成
  - (1) 洋上風力をめぐるステークホルダーの分析
  - (2) 漁業権・漁業補償をめぐる法令・判例・事例の解説
  - (3) 騒音・低周波問題をめぐる法令・判例・事例の解説
  - (4) ステークホルダーとの合意形成の手法
  - (5) 各地のプロジェクトをふまえた合意形成のベスト・プラクティス
  - (6) 資源エネルギー庁「一般海域における利用調整に関するガイド」の解説
3. 再エネ特措法改正をふまえた実務影響と対応策
  - (1) 洋上風力発電の固定価格買取制度を利用した売電における課題
  - (2) 再エネ特措法改正の概要：事業認定制度の見直しを中心に
  - (3) 洋上風力発電に対する実務影響と対応策
4. その他の実務上の論点
  - (1) 作業船の利用 (2) 洋上作業 (3) 施設の撤去
5. 事業に対するファイナンスにおける留意点
  - (1) 洋上風力発電固有のリスクのデューディリジェンス
  - (2) リスクコントロールのための契約・担保設定における留意点

講演スタイル

プロジェクトを使用します

\*当セミナーの録音、転送、撮影等はお断りしております。また、法律事務所ご所属の方は、お申込みご遠慮願います。

講師略歴

2003年司法試験合格。04年早稲田大学卒業、05年司法修習修了、弁護士登録、真和総合法律事務所入所。2008～09年欧州連合国費給付奨学生として、ドイツ・ハンブルク大学、イタリア・ボローニャ大学、フランス・エクスマルセイユ大学に留学し、各国から法学修士号取得。2009～10年米国フレッチャー法律外交大学院に留学し、国際法学修士号取得。2010～11年米国 K&LGATES 法律事務所。第一東京弁護士会環境保全対策委員会副委員長、日弁連弁護士業務改革委員会CSRと内部統制プロジェクトチーム副座長、国際法曹協会CSR委員会オフィサー、上智大学法学部非常勤講師なども歴任。 <関連著作>「再生可能エネルギー法務」(勁草書房 共著)、「洋上風力発電の海域占有・合意形成に関する法的課題の対処方法」(日本風力エネルギー学会誌119号 共著)、「洋上風力発電の海域占有・合意形成における法的課題とその克服に向けた取組み」(環境管理2016年6月号特集 共著)など多数。

《 日本ナレッジセンター セミナー NO. 170715 》

開催日時

2017年7月26日(水) 13時10分～16時10分(開場:13時)

(セミナー終了時間につきましては、Q&Aにより10分程度前後致します)

会場

銀座フェニックスプラザ(紙パルプ会館内) 東京都中央区銀座3-9-11

(会場へのアクセスにつきましては、お申込後、会場アクセス地図をご案内致します) TEL (03) 3543-8118

参加費

1名 25,110円(23,250円+消費税) 2名(同一法人)同時申込 45,900円(42,500円+消費税)

注1) 2名同時申込料金は、同時申込以外の場合は適用されませんのでご了承下さい。

注2) 3名以上にてお申込みの際は、上記2名料金を基準に算出致します。(2名料金÷2×参加者人数)

注3) 振込手数料はご負担願います。

申込方法

1. 下記の申込欄をご記入の上、FAXにてお申込下さい。Eメールにてお申込をされる場合は、下記申込内容と同内容をご送信下さい。(フォームはご自由にて結構です)
2. お申込を頂きますと、①受講証 ②会場地図 ③ご請求書をご郵送致します。  
お申込をされてから、5日程度経過してもお手元に上記書類が届かない場合はご一報頂けましたら幸いです。
3. 参加費は開催前日までに請求書に記載の銀行口座へお振込み下さい。  
開催後のお振込みとなる場合は、下記の申込書内の「お振込み予定日」を必ずご記入下さい。
4. 定員になり次第締め切りますので、早めにお申込下さい。
5. 振込先: **みずほ銀行 新橋支店(店番号130) 普通2288581** 口座名: **株式会社日本ナレッジセンター**

ニホンナレッジセンター

申込み先 株式会社日本ナレッジセンター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-12-12 虎ノ門石田印房ビル

TEL:03-5511-8668 FAX:03-5511-0707 Eメール: info@jkcc.jp

キャンセル(お申込み後の取消しについて)

お客様のご都合でキャンセルをされる場合は、FAX又はEメールにてご連絡下さい。また、キャンセルに際しましては下記の通り適用致しますので、お申込前に十分に確認下さいます様お願い致します。

〈キャンセル料〉①開催日より4日前まで(土日及び祝日を除く)・・・無料(7月21日迄)

注) お客様の御都合によりキャンセルされる場合、返金時の振込費用をご負担下さいます様お願い致します。

②開催日より3日前から(土日及び祝日を除く)・・・参加費の全額(7月22日以降)

注) ②の場合はセミナー資料の送付または代理人の出席をもって参加とさせていただきますので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。また、開催前日までに振込みが完了していない場合でもキャンセル料はかかりますのでご注意ください。

参加申込書 このままFAXにてお送り下さい、着信のご連絡を申し上げます。(ご記入者氏名: )

7月26日(水)開催【No. 170715 洋上風力発電における法的課題と実務対応】 年 月 日

会社・団体名		
所在地 〒 -		
TEL		FAX
参加者ご氏名	フリガナ	所属部署・役職名
請求書のご送付先	<input type="checkbox"/> ご記入者宛て <input type="checkbox"/> ご参加者宛 <input type="checkbox"/> 右記	
お振込み予定日	(開催後のお振込みの場合のみ記入) 年 月 日	
Eメールでのセミナー案内希望	@	

・当日は出席者(団体名)リストの配布を致しません。・講師へ団体名、部署、役職、氏名を連絡しております。

ご記載頂きましたお客様の個人情報は、厳正な管理下で安全に保管し、当該セミナーに関する業務の処理及び今後のセミナーのご案内に利用させていただきます。また、当該セミナー講師以外の第三者へ情報を提供することはございません。

◆個人情報についてのお問合せ先:

〒105-0001 港区虎ノ門1-12-12 株式会社日本ナレッジセンター 電話 03-5511-8668 info@jkcc.jp